

金属プレス研修塾 濱田プレス工藝 研修

日 時：令和6年4月5日（金）午後2時～4時

訪 問 先：濱田プレス工藝株式会社 京都工場（京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字釜井谷 21-31）

内 容：挨拶、会社説明、工場見学、質疑応答など

参 加 者：15名（塾生 14名、委員長 1名）

金属プレス研修塾は1年を通して金属プレス製品が出来るまでの上流から見学・研修を行っております。10月に製鉄所（神戸製鋼所）、12月にコイルセンター（近江産業）、2月に金型メーカー（明星金属工業）の研修を行ないましたが、続けて今回は濱田プレス工藝株式会社を訪問してプレス製品についての研修を行ないました。

濱田プレス工藝株式会社は昭和22年創立、資本金8600万円、従業員190名、主に大型オートバイや建設機械外装品のプレス製品や自社ブランドのキャビネットなどを製造されていますが、プレス製品以外にもLED照明器具やデジタルサイネージなど多岐にわたる製品を製造されています。濱田恵社長には昨年8月4日の開講式にて塾生に対してこれらプレス製品以外の展開について詳しくご講演して頂きました。今回はそのお話の続編というか、工場を見学させて頂きました。

当日は13時に新田辺駅に集合して濱田プレス工藝の送迎バスで迎えに来て頂きました。まず会議室で会社説明などビデオも交えてご説明して頂きました。その後LED照明器具やデジタルサイネージ等の事業展開について詳しくご説明頂き、その後、第一工場、第二工場と更に少し離れたR&Dセンター CUBIC KYOTO を順に見学させて頂きました。

「無から有を生み出す」という企業理念、常にアンテナを張りアイデアを考え、新分野を積極的に進める濱田恵社長のチャレンジする姿勢とリーダーシップに塾生は感銘を受けました。社員の方も社長の熱意を感じて、電気工事士の資格取得や新しいことにチャレンジされている様子が良くわかりました。社員が制作された京都市のLED街灯照明のプロモーション動画はTVCMのような素晴らしい出来栄でした。

今回は見学出来ませんでしたが、名張工場の無人の塗装ラインについても動画を交えてご説明頂き、安定稼働までご苦労をされたお話などは大変参考になりました。濱田恵社長の野望、魅力的なお話は尽きず、JRと開発したトレインシュミレーター、ドイツでの展示会のお話、東京大学と共同開発中の有機半導体のお話など興味深い物ばかりでした。

濱田恵社長をはじめ濱田プレス工藝の皆様、有難うございました。



濱田プレス工藝(株) 京都工場の見学風景



集合写真